PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

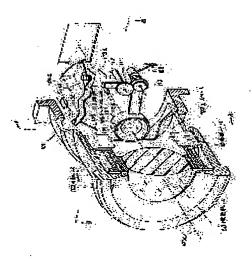
(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲日本国特許庁(JP)

の特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61 - 133933

Mint Cl.4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

2 焦点カメラ 60発明の名称

> 頤 昭59-256872 创特

❷出 願 昭59(1984)12月4日

田 勿発 眀 者 ш 治 砂発 眀 者 伊 藤 栄 眀 磔 鰵 者 ய 砂発 雅 孝 砂発 明 者 村

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 人王子市石川町2970番地 小西六写真工菜株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

小西六写真工業株式会 创出

2+ 個代 理 弁理士 野田

- 発明の名称 2 焦点カメラ
- 存許錯求の範囲
- (1) 後方レンズユニットが光路に出入して 2 焦点 光学系を形成する2無点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記使方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ収動用モータを配置したことを 特徴とする2 然点カメラ。
- 前記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配価したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2無点カメラ。
- 発明の評細な説明
- (重楽上の利用分野)

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鏡房内に配置した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる2焦点カメラの撮影光学系は、一般に撮 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長編点距離をまた ョッパージョンレンズを外して前配爆影用主 レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ うに構成されている。

この撮影光学系の切換の操作社、前述した撮影 用主レンズとコンバージョンレンズを共化収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡順を、 カメラ本体から引き出したりあるいはな風させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる2焦点カメラに対して自動焦点調整装置 を組込む場合、助流した可動レンズユュットには 前記撮影用主レンズを合焦位置に作動し制御する ための各部材が組込まれることになるが、それら の各部材を駆動する動力派たるモータがカメラ本 体内に記憶されていることが多いため、動力の伝 遠機構が撮影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが受件となって構造が複雑化し、

特開昭61-133933(2)

また伝達距線も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2 無点カメラにおける合意操作のための動力 深たるモータを可動 レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 【問題点を解決するための手段】

取付蓋 板化 框段したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた関車で、同じく前記取付基板に輸着された別の曹阜 111 と歯合している。

112 は前記歯車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバーA でその左倒端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた突起 10 4a に舶着した機杆で扱りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが数扱りばね 114 は前記扱りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記機杆 113 は、それと一体に形成した軸盛 113a に設けたレベー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。なお前記 レバー B113b の右側矯面も前記レバー A 112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に秤圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるよ 本発明の1 突施例を部1 図ないし第4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された親朋碁部、102 は前配鏡厨基部 101 に内候して前径に潜動して図示の如く引き出しあるいはその反対に比解出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその前方に記設した合無装置と共に撮影光学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって解光および無点調節の割御を受けるようになっている。

105 は前記規影用主レンズ50の光路を制限する 速光枠、106 は前記電磁ユニット10 と該遮光枠105 の間に配設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記規影用主レンズ50の光軸103aの延長 蔽 上に一致するよう置かれている。

107 は前記コンパージョンレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に軸着され、繰りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前記コンバージョンレンズ 106 は前述した前方レンズユニット 化対して機影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、的配可動レンズユニット 102 をカメラ本体の的面に固定された的配質原基部 101 に対して法則させると、的記憶行 113 の先端に取付けた過級件 113 を反時間で固定された健康基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、的記憶行 113 を反時計方向に回動し的記レバー B 113b、レバー A112 を介して尚草 111,110 を回動することにより、的記して動してが記録を用主レンズ50の光路103bより移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に迅速させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に当って、後方レンズユェットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断節空間をその内周上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては欧デッドスペース102bに焦点調節換錠の動力源たるレンズ駆 動用のモータ60を配置することを提案するもので ある。

すなわち的記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ニュット10と適光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前記後方レンズニニットと同一断面上の空間である。

梅記テッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合角装置に至近の位置にあり、肢デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点講節装置の組込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

たお、放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前配規制 ピン11 の係止作用を受け時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部26の周面には3本の直進需27を容間隔にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して該撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前記レンズガイド20 の円筒部26の外居に回動自在に嵌合するレンズ区動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 7442 が撮影用主レンズ50の 0 記形イドピン51をそれぞれ 低過せしめ、前記を選集27 と共働して撮影用主レンズ50の 区進位 置を規制する 状態を形成している。主た前配レンズ 駆動部 材40 はフランジ部46 に 個えた 歯草部 分47 を取してモータ60 のピニオン61 により 図示 位置から時計 方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ製動部材40 の円筒部41 に外接するレンズ位置決め部材で、その鴻面には爆影用主

に配置されたモーク60 による具体的な自動無点調節整置の構成とその作動を第4 図によって、説明すると次の通りである。

図は本芸量を排成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鍵層部にユニットとして組込まれ、カメラ本体側に備えた電源と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は鏡網内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を創御する第 1 可助コイル部材(図示せず)と模述する係止部材を規制するための規制ピン11を複散した第 2 可助コイル部材12とを光軸を中心として回動出来る状態で収録している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24を軸着して偏えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより数 規影用主レンズ50を所定の無点位置に 改定するた めの設力 A 31 を前記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の奨超32に取付けた押圧ペネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた Y 学状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ ータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前配レンズ駆動部材40のカム 第42は、前記レンズ位置決め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 役カム31に抵触させない位置に僅かに難聞して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34 には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のフリント板22上の断続した回路パターンを預動することにより、前記制御装置にパルス倍号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には貧制御袋団からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部 材4 0 とレンズ位置決め部材30 とは、前配レンズガイド2 0 のフランジ部21 の前面と、数フランジ部21 に 3 本の柱71 を介して取付けられた押上板70 の背面との間に挟持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と根能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に速動して調 距裝置が被写体距離を検出し、その情報を前記制 都裝置に入力する。それと同時に安全のために免 ず前記第2可動コイル部材12に通電して静記規制 ピン11に時計方向の回転トルクを与え、顔配スト ップ派24が不用激に顔記レンズ位優決め部材30の 派遣36と係合していた場合、それを解除する作用 をする。

前記規則ピン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 電決め部材30を同時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、駄塊影用主レンズ50を御距装置の原離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモータ60が停止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、 続い て前 記第 1 可動ってル部材の 作動により輝出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第 2 可動ってル部材12が再び超動 して前配規制ビン11 を時計方向に移動し、 前記ストップ爪24を前配爪歯36 との係合から外す。

次いでモータ60が逆回転を始め、先ず前配レンズ 駆動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンス50を直離的に前進させたあと、その切欠48が前配レンズ位便決め部材30の押圧バネ33を係合する位置に進すると、 験レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に 役局させた後、モータ60が存止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して的記レンズ位 世央め部材30が押圧バネ33と切欠48との係合によ る一体化の前に及該等によって従助回転すること

能記算 2 可動コイル部材12の作動に使いてモーク60 が再び回転を始め前配レンズ駆動部材40 をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30 に取付けた押圧バネ38 は切欠 48 から外れ、レンズ駆動部材40 だけが単独で回転を続けることとなる。

このレンズ配動部材40の回転により前記象カム 31より離削した位置に保持されていた規能用主レンズ50のガイドピン51は飲みム31の所定のステッ

があっても、その全回転角度は制限されているため割記レンズ収動部材40の復帰中には必ず係合して削減した状態に適した後停止されるようになる。 「発男の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の2無点カメラにおける可数 レンズユニットの斜視図。第2、第3回はその要 部所面図。第4回は前記2無点カメラに組込まれる無点調節装置の1例を示す歴期斜視図。

102 ……可動レンズユニット

1021 …… スペース

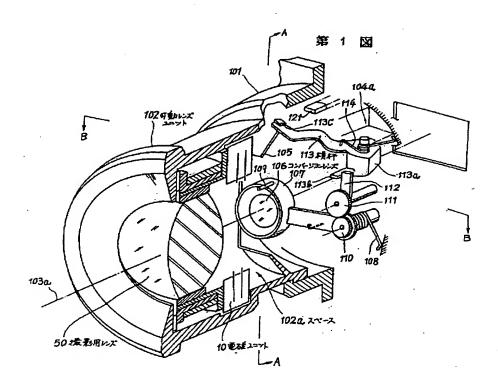
1026 ---- デッドスペース

50 …… 焼 彩用 主 レンズ

103a ····· 光 軸

1036 …… 光路

代理人 弁理士 野 田 魏 親

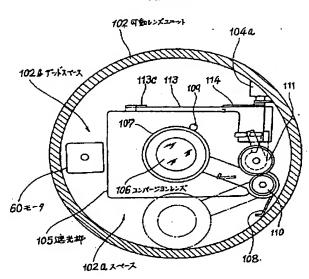


-197-

特開昭61-133933(6)

1031 £ 34

第 2 図



1034 X BA

第 3 図

第 4 図

